

広報館林

2018
11
15日号

まちの情報誌 City Of Tatebayashi Public Relations

Vol.1220



「小暮真望ギャラリー散歩道」

つつじが岡ふれあいセンターにて作品展示中

自然の美しさを描いた作品が展示中

本市出身の版画家・小暮真望こむらまほろさんが館林市ふるさと大使に任命されました。詳細は4ページに掲載しています。

認知症疾患医療センター・・・・・・・・・・ P2
館林がアニメ聖地88に選定・・・・・・・・・・ P4
小暮真望さんがふるさと大使に就任・・・・・・ P5
12月の休日当番医・・・・・・・・・・ P13



つつじメンタルホスピタル 認知症疾患 医療センターを 開設

10月1日から、医療法人康生会（社団）つつじメンタルホスピタルに認知症疾患医療センターが開設されました。同センターでは、認知症患者やその家族が安心して、館林地域で生活できるようにサポートしていきます。



▶群馬県認知症疾患医療センターつつじメンタルホスピタル / 住所:小桑原町 1505 番地 / Tel: 80-2111 (代表) / 相談日: 月～金曜日の午前9時から午後5時 (祝日・年末年始を除く) /

地域全体で取り組む 認知症対策

認知症は年齢を重ねるとともに、誰もがかかる可能性のある病気のひとつです。歳をとれば思い出したいことがすぐに思い出せなかったり、新しいことを覚えるのが困難になったりします。しかし、加齢によるもの忘れとは違い、認知症を発症する

と、現在の時刻や自分がどこにいるか分からなくなるなど、日常生活に支障をきたすようになります。高齢化が進む日本では、認知症患者は毎年増え続け、65歳以上の高齢者では約7人に1人と推計されています（平成24年時点）。「最近もの忘れがあるけれど、きつと年齢のせい」と思っています。認知症の場合もあり

ます。認知症は、早期の見見、治療により進行を遅らせ、場合によっては症状が改善する脳の病気です。まずは、本人やその家族、周囲の人が日頃から認知症について学び、理解することがたいせつです。家族や周囲の人が日常生活の中で、認知症の疑いがあるかたの初期症状により早い段階で気づき、専門医による診断、治療など、適切に対

応することがたいせつです。認知症対策を決して他人事として考えるのではなく、私事として地域全体で取り組み、見守っていく必要があるのです。

館林地域で専門的に 認知症対策を取り組む センターが開設

10月1日、つつじメンタルホスピタルに、群馬県認知症疾患医療センターが開設されました。これは、館林地域で認知症に関

して、より専門的な診断や治療方針の決定、医療相談などを行うことを目的としており、県内では13か所目です。同センターでは、認知症の人やその家族が生まれ育ったこの地域で、いつまでも安心して生活を送ることができるように、サポートする役割を担っていきます。センターの開設にともない、10月27日に、文化会館大ホールで「めざせ！生涯現役」をテーマに、つつじメンタルホスピタルが公開講座を開催しました。

初めに、足利赤十字病院の神経精神科医師船山道隆さんが登壇。認知症のメカニズムや患者の症例などを紹介し、認知症のかたに寄り添ったケアのたいせつさを呼びかけました。次に健康寿命延伸に役立つ、ゴムチューブを使ったトレーニングやストレッチを、スポーツトレーナーの山本晃永さんがステージ上で実践。会場の参加者も、山本さんのアドバイスを聞きながら一緒に体を動かして、認知症に対する理解を深めました。

認知症疾患医療センター 主な役割

- 1: 認知症疾患に関する専門医療相談**
精神保健福祉士などの専門相談員が、認知症に関する不安や悩みのあるかたやその家族などからの相談に対応するとともに、地域包括支援センターなどと連携を図り介護サービス利用などの調整を行います
- 2: 認知症疾患鑑別診断・初期対応**
認知機能の程度や原因となる疾患、また重症度などを見極める鑑別診断が必要なかたには、認知症疾患の判断を行うための検査や、専門医による診察などを行い、診断に基づいた治療方針の決定や初期対応を行います
- 3: 認知症疾患の合併症・周辺症状への急性期対応**
合併症や周辺症状（幻覚・徘徊など）に対する診断や、入院治療を行うとともに、必要に応じて、連携する医療機関において、対応する体制を確保します
- 4: 情報の発信・研修会などの開催**
ホームページ、パンフレットなどにより認知症に関する情報を提供し、関係機関や地域のかたに対して、認知症に関する知識の普及を図るための研修会などを開催します

認知症予防や健康寿命延伸について 始めるのに遅すぎることはありません。

加藤氏 当院では、軽度の認知機能の低下が見られる高齢者を対象に、プロのスポーツトレーナーや劇団四季で活躍している女優さんが監修した、独自のプログラムで運動療法を行っています。

後藤氏 運動療法を実践する高齢のかたの笑顔が次第に増え、言葉をはっきりと話すようになる姿を見ると、認知症予防や健康寿命延

伸について、始めるのに遅すぎることはないなと感じます。家にこもってしまうよりも、外に出るだけでもそれだけでじゅうぶん効果があります。認知症の患者さんが住み慣れた地域で安心して暮らすことがセンターの一番の目的です。そのために、当院がサポートしていき、地域力を上げていければと考えます。



つつじメンタルホスピタル院長後藤幸彦さん（左）とセンター長・医学博士加藤隆さん（右）



10月27日、つつじメンタルホスピタルが開催した公開講座の様子。医師による講演や、プロのスポーツトレーナーによる、健康延伸に役立つ運動が披露された。

宇宙よりも遠い場所
×
館林市

アニメツーリズム協会が主催する「2019年版訪れてみたい日本のアニメ聖地88」に、今年1～3月の期間放送されていたアニメ「宇宙よりも遠い場所」の舞台である本市が県内で初めて選定されました



写真は10月29日、六本木ヒルズ（東京都港区）で行われた発表会の様子

人 気アニメにゆかりの観光地として選定する「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」の2019年版が一般社団法人アニメツーリズム協会から発表され、「宇宙よりも遠い場所」の舞台となった本市が選定されました。2019年版では新たに22作品21か所が選ばれ、県内では本市が初の選出となりました。

今年1～3月の期間、テレビ放送されていた「宇宙よりも遠い場所」では、つつじが岡公園や茂林寺など、市民の皆さんにとってなじみの深い場所が数多く登場。アニメを見た市外のかたがたが、聖地巡礼として、実際に各所を訪れ、写真撮影をするなど、これまでとは違った本市の観光を楽しむ姿を目にできました。

今回の選出で、アニメの舞台となった本市への注目



写真左) アニメ「宇宙よりも遠い場所」 写真中) 市役所で行われた記者発表の様子 写真右) つつじが岡公園など市内各地が登場

と関心が高まっていくことが予想されます。市民の皆さんと市外から来るお客さんとの、あたたかい交流が、アニメだけでなく本市自体のファンや関係人口（観光以上・定住未満の地域を元気にしようとするかたがた）増加につながっていきます。本市のアニメを生かしたまちづくりを、いっしょに盛り上げませんか。

NEWS

小暮真望さんが
館林市ふるさと大使に就任

10月21日、本市出身の版画家・小暮真望さんへの館林市ふるさと大使委嘱状交付式と、「小暮真望ギャラリー散歩道」のオープニングセレモニーが、つつじが岡ふれあいセンターで行われました。

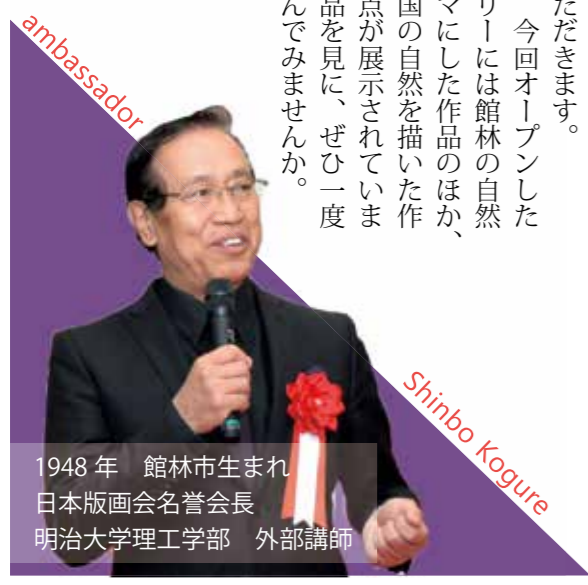
ふるさと館林をはじめ、日本の自然を描き、全国各地で個展を開催している小暮さん。式典では「絵を描くことの原点は館林にあります。ふるさと大使として生まれ育った館林のために恩返しをしていきたい」と話しました。今後も小暮さんの作品を通して、館林の風景、自然の美しさを発信していただきます。

また、今回オープンしたギャラリーには館林の自然をテーマにした作品のほか、日本全国の自然を描いた作品計33点が展示されています。作品を見に、ぜひ一度足を運んでみませんか。

「小暮真望ギャラリー散歩道」



ところ つつじが岡ふれあいセンター内
時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
問合せ つつじが岡公園課整備運営係（TEL 74-5233）



1948年 館林市生まれ
日本版画会名誉会長
明治大学理工学部 外部講師

Shinbo Kogure



幻の小麦を探せ！

向井千秋記念子ども科学館「ROCKET」事業
— 個性は可能性 —



本市が東京大学と連携し、子どもたちが自分の可能性を発見し、個性を伸ばすための新たな学びの場を提供する、館林版ROCKET事業。11月2日、ROCKET事業の一環として、「幻の小麦を探せ！」と題した体験プログラムが行われました。参加した子どもたちは市内を巡りながら、各所で登場する謎解きのキーパーソンとともに「館林はなぜうどんのまちになったのか？」「館林の小麦の秘密とは？」など、小麦とうどんのまち・館林について学び、徳川綱吉

館林市全体が今日の教室。子どもたちは各所を巡り、館林の自然や歴史に触れながら、館林の小麦の秘密を解き明かしました。

公も食べたと伝えられる「幻の小麦」の謎に迫りました。

学びの方法は自由。自分なりのやり方で館林の小麦についての理解を深め、歴史の痕跡を辿りながら、それぞれの答えを見つけていきます。新たな学びの場で、子どもたちの自由な発想や好奇心がふくらみ、笑顔あふれる一日となりました。



●ケイトリウムス・ドーム12月の日程

1日(土)〜4日(火)、6日(木)〜19日(水)、21日(金)〜31日(月) ケイトリウムス・ドーム館林 ☎ 75 - 0355

お正月リースを作ろう

とき 12月23日(祝) 午前10時〜11時、午前11時〜正午

ところ つつじが岡公園総合管理事務所
対象 3歳以上のかた
※小学2年生以下は保護者同伴



※画像はイメージです

定員 各10人(先着順)
内容 木の実や枝を使って、華やかでおしゃれなお正月リースを作ります
参加費 450円(保険料など)
持参する物 はさみ
申込み・問合せ 11月26日(月)の午前8時30分から、つつじが岡公園課整備運営係 (Tel 74 - 5233) へ

振興係
52)又は市スポーツ振興課
1イングラブ Tel 73 - 40
問合せ 坂村孝さん(館林ロ
内 Tel 74 - 2611) へ
申込み 12月1日(土)までに、
スポーツ振興課振興係(同館
内 Tel 74 - 2611) へ
振興係
52)又は市スポーツ振興課

国際社会における日本
とき 12月20日(木) 午後2時
〜3時30分
ところ 文化会館3号室
定員 40人(先着順)
講師 宮内敦夫さん(東洋大
学名誉教授)
参加費 無料
共通事項
申込み・問合せ 11月22日(木)
から、相川静夫さん(同会
Tel 73 - 2376)、又は市生涯
学習課(内線224) へ
※同会会員でないかたは、年
度会費1000円が別途必要

日曜緑化講座
①マツ類の整枝剪定
とき 12月2日(日) 午前10時
〜正午
定員 60人
(先着順)
内容 マツ
類の整枝剪
定の基本的
なポイント
を学びます
講師 根岸憲一さん(二級造
園技師)
参加費 無料
②冬を彩る寄せ植えづくり
とき 12月16日(日) 午前10時
〜正午、午後2時〜4時
定員 各32人(先着順)
内容 家庭でも扱いやすい植
物を使った寄せ植えづくりと
植物の管理方法などについて
学びます
講師 森田公通さん(グリー
ンアドバイザー)
参加費 3000円(材料費)
共通事項
ところ 県緑化センター(邑
楽郡邑楽町)
申込み・問合せ ①は11月19
日(月)の午前8時30分から、②
は12月3日(月)の午前8時30分
から、電話で同センター(Tel
88 - 7188、又はTel 89 - 10
782) へ

保健・福祉

家族介護教室

とき 12月12日(水) 午後2時
〜3時30分
ところ お互いさまカフェ
んだん(北成島町)
対象 自宅で介護されている
かた、介護に関心のあるかた
定員 10人程度
内容 在宅で家族の介護をさ
れてきたかたのお話、ミニ演
奏会
参加費 無料
申込み 12月10日(月)までに、
高齢者あんしん相談センター
東毛光生園(Tel 72 - 2060) へ

スポーツ

市内を楽しく歩こう 年末ふれあいウォーク

とき 12月15日(土) 午前8時
30分・元館林高等技術専門校
校庭集合 ゴール後随時解散
(荒天中止)
コース 多々良地区南部(約
6km)
参加費 無料
持参する物 飲み物、雨具、
筆記用具、お持ちのかたは健
康マイレージカード
申込み 当日会場へ
※小学3年生以下は保護者同伴
問合せ スポーツ振興課振興
係(城沼総合体育館内 Tel 74
12611)

初心者も挑戦! マシントレーニング大会

ポット漕ぎの技術と速さを
競うマシントレーニング大会を
開催します。自分の身体能力
や漕力を測定してみませんか。
とき 12月15日(土) 午前8時
30分開会
ところ 城沼総合体育館
対象 小学3年生以上
内容
■小学生 500m漕(希望
者は1000m漕)
■中学・高校生、一般 10
00m漕
■ポット競技経験者 200
0m漕、20分間漕
参加費 500円(保険料など)
持参する物 上履き、タオル、
防寒着
申込み 12月1日(土)までに、
スポーツ振興課振興係(同館
内 Tel 74 - 2611) へ
問合せ 坂村孝さん(館林ロ
1イングラブ Tel 73 - 40
52)又は市スポーツ振興課
振興係

講座・教室

生涯学習館林市民の会 12月行事予定

表千家15代家元襲名について
抹茶を楽しむ
とき 12月18日(火) 午後2時
〜3時30分
ところ 渡瀬公民館
定員 20人(先着順)
講師 阿部豊子さん(表千家
教授)
参加費 3000円(抹茶・お
菓子代)



世界人権宣言採択70周年

差別や偏見のない明るい社会の実現を目指して

人権に関する問題についてお困りのかたは、
人権擁護委員にご相談ください。

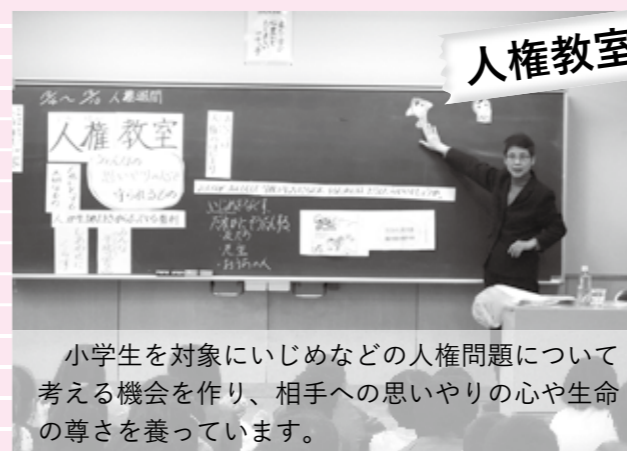


特設人権相談

人権擁護委員とは?

人権擁護委員は、市長の推薦を受け、法務大臣から
委嘱される民間ボランティアです。本市では7人の
人権擁護委員が活動しています。
櫻井博さん・小島たみ子さん・大拙輝一さん・奥澤
京子さん・菅沼道雄さん・泉田一美さん・服部覚さん

人権擁護委員の活動紹介



小学生を対象にいじめなどの人権問題について
考える機会を作り、相手への思いやりの心や生命
の尊さを養っています。

定例相談

とき 毎月第2・4火曜日 第1・3日
曜日 午前9時〜正午
ところ 総合福祉センター
相談料 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 前橋地方法務局人権擁護課 (Tel
027 - 221 - 4426)、又は市市民協働課市
民協働係 (内線687)

特設人権相談

人権週間に合わせ、人権に関する相談会
を行います。秘密は守られますので、ど
なたでも気軽にご相談ください。
とき 12月5日(水) 午前10時〜午後3時
ところ 総合福祉センター
相談料 無料
申込み 当日会場へ

街頭啓発



毎年行われる産業祭で、マスコットキャラク
ーとともに人権擁護委員が街頭に立ち、人権啓発
活動を行っています。

人権の花運動



草花を協力し合って育てることによって生命の
尊さを実感してもらうため、小学校に花の種子や
球根などを配付しています。

世界人権デー

昭和23年(1948年)12月10日、国際連合は世界
人権宣言を採択し、すべての人間が人間として
尊重され、自由、平等であり、差別されては
ならないことを決めました。世界人権デーを最
終日とする一週間を、日本では「人権週間」と
して定めています。この機会に、人権について
家庭や職場で話し合ってみませんか。
問合せ 生涯学習課生涯学習係 (内線227)

講座・教室

糖尿病教室
 とき 11月28日(水) 午後3時～4時
 ところ 公立館林厚生病院3階講堂
定員 50人(先着順)
テーマ 「糖尿病とお食事」
内容 糖尿病の基礎的な知識について、分かりやすく説明します
講師 横田真理子さん(同病院管理栄養士)
参加費 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 同病院経営企画課 菅広報係(TEL72-3140)

お知らせ

プラネタリウム新番組
GRAVITATION



(C) Reef Distribution www.reef-distribution.com

魔法使いの少年リンブラダ
 ーと小さな不思議なロボット「アルビー」が、宇宙の秘密に迫ります。星座解説付き。
 とき 12月1日(土) 土・日

所得税の決算説明会及び消費税等説明会

青色申告者
 とき 12月7日(金)
不動産所得関係 午前10時～11時50分
営業所得関係 午後1時30分～3時30分
ところ 館林税務署(仲町)
農業所得関係
 とき 12月13日(木) 午後1時30分～3時30分
ところ 邑楽館林農業協同組合本所(赤生田町)
白色申告者
 とき 12月6日(木) 午前10時～11時50分
農業所得関係 午前10時～11時50分
営業・不動産所得関係 午

紅葉ライトアップ&科学館周辺特別イベント

とき 12月2日(日) (小雨決行・荒天中止)
ところ・内容
昼の部(午前9時～午後4時)
軽食販売 向井千秋記念子ども科学館前(ちきゅう☆広場)
夜の部(午後4時30分～8時)
ライトアップ 科学館、第二資料館、田山花袋記念文学館、旧秋元別邸
各施設の閉館時間延長 入館は午後7時30分まで(科学館プラネタリウムの最終投影は午後7時～)
 ※家庭の日のため施設入館無料(プラネタリウムは観覧料がかかります)
ホットレモネードプレゼント(先着100人) 旧秋元別邸
問合せ 向井千秋記念子ども科学館(TEL75-1515)

曜日、祝日(休館日を除く)
 ※12月26日(水)・27日(木)、春休み期間中は平日も投影します
時間 午前11時30分、午後2時30分、3時50分(約45分)
ところ 向井千秋記念子ども科学館
観覧料
 ■高校生以上 540円
 ■小・中学生 210円
 ※高校生以上は別途入館料(320円)がかかります
問合せ 同館(TEL75-1515)

冬の県民交通安全運動

「暗くても 光るタスキが身を守る」
 思いやりの心を育み、正しい交通マナーで交通事故防止に努めましょう。
期間 12月1日(土)～10日(月)
重点項目
 ①子どもと高齢者の交通事故防止
 ②夕暮れ時の早めのライト点灯と反射材などの着用促進
 ③飲酒運転の根絶
女子プロゴルファー大出瑞月選手による一日警察署長街頭啓発
とき 12月1日(土) 午後2時20分～3時(予定)
ところ アゼリアモール(桶町)
 ※時間・内容は変更になる場合

後1時30分～3時30分
ところ 館林税務署
消費税課税事業者等
とき 12月11日(火) 午前10時～11時50分
ところ 館林税務署
共通事項
申込み 当日会場へ
問合せ 同税務署個人課税第一部門(TEL72-9507)

消防署からのお知らせ

新潟県糸魚川市大規模火災を契機に消防法令が改正され平成31年10月1日から、コンロなどの火を使用する全ての飲食店に、消火器の設置が必要となりました(延べ面積150㎡未満の飲食店などにも

児童館のもちつき会
赤羽児童館
とき 12月1日(土) 午前10時45分～午後0時15分
ところ 赤羽児童館
問合せ 同館(TEL72-4155)
西児童館
とき 12月8日(土) 午前10時30分～正午
ところ 西児童館
問合せ 同館(TEL75-4311)
共通事項
定員 150人(先着順)
内容 きねと臼を使った餅つきを体験し、つきたての餅と豚汁を食べます
 ※餅と豚汁はなくなりしだい終了
参加費 無料
申込み 当日会場へ

住生活総合調査にご協力ください

この調査は、住生活全般に関する実態や居住者の意向・満足度などを総合的に調査し、住生活基本法に基づく住生活の安定、向上に係る施策を推進するための基礎資料を得ることを目的としています。
とき 12月1日(土)～
対象 全国の住宅・土地統計調査に回答した世帯の中から抽出した12万世帯
調査方法 11月24日(土)から、ポステイングで調査票を配布

住宅に関するお悩みに住宅困りごと無料相談

(一社)群馬建築士会館林支部では、住宅に関する困りごとや、トラブルなどの相談を行います。ただし、新築住宅の間取り相談は受け付けません。
とき 12月10日(月) 午前9時30分～正午、午後1時～3時30分
ところ 市役所市民ホール
申込み 当日会場へ
問合せ 同会館林支部(TEL72-33221)、又は市建築課建築指導係(内線406)

催し物

群響館林第九演奏会
 群馬交響楽団と館林第九合唱団による演奏会です。
とき 12月8日(土) 午後2時開演
ところ 文化会館大ホール
曲目 オラトリオ《聖パウロ》序曲、ベートーヴェン交響曲第九番
入場料
 ■一般 3800円
 ■学生 2000円
申込み・問合せ 篠村宏明さん(同合唱団 TEL080-5538-8619)、又は市文化振興課芸術文化係(同館内 TEL74-4111)へ

子ども音楽のひろば

子どもたちによる楽器演奏、和太鼓、合唱の発表会です。日頃の練習の成果をぜひご覧

図書館クリスマス会

読み聞かせボランティア「にじの会」が、大型絵本や大型紙芝居の読み聞かせ、朗読劇などを行います。ぜひお越しください。
とき 12月8日(土) 午後2時～3時30分
ところ 図書館
対象 小学生以下と保護者(未就学児は保護者同伴)
定員 100人(先着順)
参加費 無料
申込み 11月25日(日)から、同館で入場券を配布(休館日を除く)
問合せ 同館(TEL74-2346)

12月の相談

※◎とき、◎ところ、◎問合せ。平日の場合、祝日は除きます
心配ごと相談
 ◎2日(日)・11日(火)・16日(日)・25日(火) 午前9時30分～正午
法律相談(予約制。1週間前の月曜日 午前9時から受け付けます)
 ◎4日(火)・11日(火)・18日(火)・25日(火) 午前10時～11時30分
結婚相談
 ◎9日(日)(男性)・23日(祝)(女性) 午後1時～4時
 ※◎いずれも総合福祉センター
 ※◎いずれも社会福祉協議会(TEL75-7111)
年金相談(予約制。1週間前の木曜日 午前8時30分から受け付けます)
 ◎20日(木) 午前9時30分～午後3時30分
 ◎市役所203会議室
 ◎保険年金課(内線618)
高齢者なんでも相談(60歳以上対象)
 ◎火・木曜日 午前10時～正午、午後1時～3時
 ◎老人福祉センター(TEL74-5342)

消費生活相談

◎月～金曜日 午前9時～午後4時
 ◎消費生活センター(TEL72-9002)
外国人相談
 ◎11日(火)・25日(火) 正午～午後3時
 ◎市役所市民課前
 ◎市民協働課(内線686)
求職者就業相談
 ◎月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～3時30分
 ※24日(月)・28日(金)は休館
 ◎勤労青少年ホーム
 ◎求職者就業相談室(TEL74-9551)

労働相談

◎11日(火)・25日(火) 午後1時30分～4時
 ◎勤労青少年ホーム
 ◎産業政策課(内線206)
若者キャリア相談(就労相談・35歳以下対象。予約制)
 ◎26日(水) 午後7時～9時
 ◎勤労青少年ホーム(TEL72-4304)
出張サポートステーション(就労相談・40歳未満対象。予約制)
 ◎14日(金) 午前10時～午後4時
 ◎勤労青少年ホーム
 ◎勤労若者サポートステーション東毛常設サテライト(TEL57-8222)

12月の相談 一人で悩まず相談を

子育て支援センター

地域子育て支援センターは、子育てに関する情報交換や、親子そろって友達づくりをする場です。子育てに悩んでいるかたは、ぜひ遊びに来てみてください♪

問合せ

各地域子育て支援センター
 ■長良保育園内 (Tel.72 - 2118)
 ■美園保育園内 (Tel.72 - 2117)
 ■聖ルカ保育園内 (Tel.73 - 8722)
 ■ももの木保育園内 (Tel.74 - 4865)
 ■総合福祉センター内 (Tel.070 - 3626-7111)
 ※いずれも参加費は無料。電話での申込可能

ためきサロン

とき 12月20日(木) 午前10時～11時30分
 ところ 長良保育園
 対象 妊婦さん
 ※里帰り中のかたや生後4か月までの子どもがいるママも参加できます
 定員 10組 (先着順)
 内容 ガラガラおもちゃ作り、手作りおもちゃと絵本の紹介、交流会
 申込み 11月22日(木)の午前9時30分から、長良保育園地域子育て支援センターへ



お楽しみ広場

2園合同クリスマス会

とき・ところ 12月6日(木) 午前10時・大島公民館集合 11時30分散
 内容 サンタさんといっしょにクリスマス会を楽しみます
 ※子ども先着100人にプレゼントがあります
 持参する物 飲み物
 申込み 11月22日(木)の午前9時30分から、長良・美園保育園地域子育て支援センターへ(当日参加可)
 クリスマス会
 とき 12月17日(月) 午前10時～11時30分
 ところ 聖ルカ保育園(大街道三丁目)
 定員 40組 (先着順)
 内容 キャンドルサービス・催し物など
 申込み 11月22日(木)の午前9時30分から、聖ルカ保育園地域子育て支援センターへ
 共通事項
 対象 市内在住の乳幼児と保護者



育児講座

作って飾ろう「クリスマスツリー」

とき 12月4日(火) 午前10時30分～11時30分
 ところ 美園保育園
 内容 ハートがいっぱいのミニクリスマスツリーを作ります
 持参する物 飲み物
 申込み 11月22日(木)の午前9時30分から、美園保育園地域子育て支援センターへ



小麦粉ねんど&オーナメント作り

とき 12月14日(金) 午前10時30分～11時30分
 ところ 長良保育園
 内容 小さい子にも安全な小麦粉ねんどを使って、クリスマスの飾りを作ります
 持参する物 飲み物
 申込み 11月22日(木)の午前9時30分から、長良保育園地域子育て支援センターへ
 共通事項
 対象 市内在住の乳幼児と保護者
 定員 各10組 (先着順)



12月の児童館だより

対象 乳…乳幼児 小…小学生

児童センター	Tel.73 - 1522	赤羽児童館	Tel.72 - 4155
【今月の遊び】 まつぼっくりアート	10:00～17:00	【今月の遊び】 まつぼっくりVSどんぐりゲーム	10:00～17:00
乳 まつぼっくりのクリスマスツリー作り	21日(金) 11:00～11:30	乳 プレゼントとばしゲーム	4日(火) 11:00～11:30
乳 ふれあいあそび・子育て相談	27日(木)	小 お遊戯会ごっこ(7ひきのこやぎ)	21日(金)
小 Sケン(宝取りゲーム)	8日(土) 14:30～15:00	小 勝負をしよう②(卓球)	4日(火) 15:30～16:30
西児童館	Tel.75 - 4311		
【今月の遊び】 クリスマス&ニューイヤーカード	10:00～17:00	休館日	12月3日(月)・10日(月)・17日(月)・25日(火)・29日(土)～31日(月)
乳 まつぼっくりツリー	5日(木) 11:00～11:30	開館時間	午前10時～午後5時
乳 ミニミニクリスマス	19日(水)	児童館のお約束	■受付で名前を書いてから遊びましょう ■ゲーム機やカードゲームなどでは遊べません ■食べ物はお約束のお部屋で食べましょう
小 パタンクごっこ	14日(金) 15:30～16:30		
小 大掃除タヨ!児童館	21日(金) 11:30～12:00		



12月の相談

※㊦とき、㊧ところ、㊨問合せ。平日は祝日を除く

健康相談

ストレス・こころの相談(予約制)
 ㊦5日(水)・19日(水) 午後1時～3時
 ふれあい相談会(神経難病生活支援相談会)(予約制)
 ㊦12日(水) 午後1時15分～3時30分
 エイズ相談(予約制)
 ㊦4日(火)・11日(火)・18日(火) 午前10時～11時
 ※㊧・㊨いずれも館林保健福祉事務所保健係(Tel.72 - 3230)
 こころの健康相談(予約制)
 ㊦13日(木) 午後1時30分～2時、2時～2時30分
 ㊧総合福祉センター
 ㊨社会福祉課(内線645)
 高齢者あんしん相談センター出張相談
 ㊦18日(火) 午前10時～11時30分
 ㊧中部公民館
 ㊨クローバー荘(Tel.77 - 1165)
 高齢者の介護・福祉相談
 ㊦月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
 ㊧・㊨各高齢者あんしん相談センター
 ■クローバー荘(Tel.77 - 1165)
 ■新橋(Tel.75 - 3013)
 ■東毛光生園(Tel.72 - 2060)
 ■社会福祉協議会(Tel.60 - 5670)
 認知症カフェ(オレンジカフェぼんちゃん)
 <今月のテーマ>
 簡単でおいしいコーヒー・お茶のおとも作り
 ㊦13日(木) 午後1時30分～3時
 ㊧老人福祉センター
 ㊨高齢者支援課(内線623)
 オレンジカフェた〜てん
 ㊦25日(火) 午後1時30分～3時
 ㊧総合福祉センター
 ㊨社会福祉協議会(Tel.75 - 7111)
 医療・介護・福祉相談(予約制)
 ㊦月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
 ㊧・㊨館林厚生病院地域連携室(Tel.72 - 3140)
 障がい者(児) 歯科診療(予約制)
 ㊦火・木・金曜日 午前9時～正午、午後2時～5時
 ㊧・㊨館林邑楽歯科保健医療センター(Tel.73 - 8818)

子育て相談

子育て相談
 ㊦月～金曜日 午前9時30分～午後4時30分
 ※聖ルカ・ももの木保育園は午前9時30分～午後5時
 ㊧・㊨各地域子育て支援センター
 ■長良保育園内(Tel.72 - 2118)
 ■美園保育園内(Tel.72 - 2117)
 ■聖ルカ保育園内(Tel.73 - 8722)
 ■ももの木保育園内(Tel.74 - 4865)
 ■総合福祉センター内(Tel.070 - 3626-7111)
 ※公・私立保育園、児童館でも相談可
 家庭児童相談
 ㊦月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～5時
 ㊧・㊨子ども福祉課(内線665)
 婦人・母子相談
 ㊦月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～4時
 ㊧・㊨子ども福祉課(内線671)
 子ども相談(来所相談は予約制)
 ㊦■電話相談 月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～5時(祝日は除く)
 ■メール相談 随時受付
 ㊧市民センター
 ㊨子ども相談室(Tel.73 - 4152) ✉ seishonen@city.tatebayashi.gunma.jp)
 家庭教育相談
 ㊦7日(金)・21日(金) 午後1時30分～4時
 ㊧城沼公民館
 ㊨生涯学習課(内線224)
 子育てこころの相談(予約制)
 ㊦26日(水) 午前9時～11時
 ㊧・㊨館林保健福祉事務所保健係(Tel.72 - 3230)

12月の健診・相談

乳幼児健診		
名称	とき	対象
4か月児	18日(火)	H30. 8月生
10か月児	19日(水)	H30. 2月生
1歳6か月児	20日(木)	H29. 5月生
2歳児歯科	10日(月)	H28. 12月生
3歳児	7日(金)	H27. 10月生

時間 午後0時45分～1時30分
 ところ 保健センター

母乳育児相談	
とき	対象
4日(火)	1歳未満児と保護者

時間 午前9時30分～11時
 ところ 保健センター

公民館健康相談 (保健師・栄養士による健康相談)		
とき	ところ	
13日(木)	三野谷公民館	
14日(金)	多々良公民館	
17日(月)	中部公民館	
19日(水)	郷谷公民館	
21日(金)	六郷公民館	
27日(木)	赤羽公民館	

時間 午前9時30分～11時

相談内容	病気や生活習慣、妊娠、出産、子育てなど
持参する物	乳幼児は、母子健康手帳 40歳以上は、健康手帳(お持ちのかた)

問合せ 健康推進課(Tel.74 - 5155)

小児救急
電話相談
(#8000)

県医務課(Tel.027-226-2534)

受付時間
 ■月～土曜日 午後6時～翌午前8時
 ■日曜日、祝日、年末年始 24時間受付
 電話番号 短縮番号#8000
 ※通話料は利用者負担
 ※携帯電話からも利用可能

内容 夜間や休日の急病の対応について、家庭でできる対処法などの無料相談
 ※病気の診断・治療をするものではありません
 ※明らかに緊急を要する場合は、119番を利用して下さい

休日当番医のお知らせ

診療時間 午前9時～午後5時
 ※31日の公立館林厚生病院の受付時間は
 午前9時～11時、午後2時～3時まで

	内科		外科	夜間
2日	松井内科 日向町 Tel 75-9880	益田小児科 大泉町朝日(小児科のみ) Tel 62-5535	—	新橋病院 下三林町 Tel 75-3011
9日	横田医院 大手町 Tel 72-0255	加藤医院 邑楽町光善寺 Tel 89-1031	—	小曾根整形外科 松沼町 Tel 72-7707
16日	まりレディース 木戸町 Tel 76-7775	阿部医院 大泉町吉田 Tel 62-5428	—	慶友整形外科 羽附町 Tel 72-6000
23日	星野こども 桐町(小児科のみ) Tel 70-7200	おうら病院 邑楽町篠塚 Tel 88-5678	—	海宝病院 堀工町 Tel 74-0811
24日	こが内科 栄町 Tel 73-7587	小西医院 千代田町赤岩西 Tel 86-2261	—	澤田皮膚外科 新宿二丁目 Tel 70-7703
30日	菅沼医院 大手町 Tel 72-9090	小児科おぎわら 大泉町坂田(小児科のみ) Tel 61-1133	みづほクリニック 大泉町西小泉 Tel 20-1122	真中医院 本町 Tel 72-1630
31日	森下内科医院 花山町 Tel 73-7776	公立館林厚生病院 成島町(小児科のみ) Tel 72-3140	湯沢医院 大泉町西小泉 Tel 62-2209	岡田整形外科 朝日町 Tel 72-3163

耳鼻科		歯科	
2日	今村クリニック(邑楽町篠塚 Tel70-2221)	診療時間	館林邑楽歯科保健医療センター (苗木町2622-1 Tel73-8818)
16日	板倉耳鼻科(板倉町海老瀬 Tel80-4333)	午前9時～午後1時	診療時間 午前9時～正午

※変更になる場合がありますので、必ず電話で確認してから受診してください
 ※時間外・夜間などは受診できる病院などを紹介します。 救急テレホンサービス (Tel73-5699) へ

INFORMATION まちの情報

人口と世帯 (11月1日現在)

	人口・世帯	前月比
男性	38,264人	-8
女性	38,022人	-16
合計	76,286人	-24
世帯数	32,950世帯	+20

11月の風呂の日

- 森林の湯
②6日(月) 午前10時～午後4時
- 総合福祉センター
入浴料
■60歳以上 100円
■一般 210円

12月の催し物

- かごめ六斎市
⑧8日(土)・22日(土) 午前9時30分～午後1時
場かごめ通り商店街
- 尾曳稲荷骨董市
⑩15日(土) 午前7時～午後4時頃
場尾曳稲荷神社
- 茂林寺フリーマーケット
⑩15日(土) 午前10時～
※売り切れしだい終了
場茂林寺商店街
- 下町夜市
⑩15日(土) 午後5時～8時
場下町通り商店街

チャイドル



Vol.111

田部井鈴ちゃん(楠町)
 鈴ちゃんはどうな子?
 歌と絵本、アンパンマンが大好き! 活発な女の子です。
 パパとママから鈴ちゃんへメッセージ
 色々なものに興味津々! いつも笑顔でみんなに愛される優しい子になってね!

市史コラム

戦国時代のパワースポットツアー

築瀬大輔
 市史編さん中世部会専門委員

市史編さんセンター
 (Tel76-7651)



館林市内にある熊野神社(堀工町)。約400年前に熊野から勧請したと伝わる

近年神社や聖地などをパワースポットなどと呼んで訪れることがブームになっています。庶民が武士や貴族にならって熊野や伊勢などの霊場に詣でるようになったのは戦国時代のことです。しかし、中世の巡礼は現代の神社参詣やパワースポット巡りとは大きく異なります。中世では神聖な場である霊場に俗人の身のまま物見遊山でみだりに立ち入ることは許されなかったのです。例えば、熊野に参詣するには、熊野に住む御師(山伏集團の家)と契約を交わし、そ

の檀那(浄財を納める専属の信者)になる必要がありました。戦国時代の赤生田(館林市赤生田町)に幸蔵寺という山伏(修験者)の寺がありました。幸蔵寺は熊野那智大社(和歌山県那智勝浦町)の御師南光坊の先達という役を担っていました。先達は地域に拠点を構え、檀那を増やして熊野参詣に勧誘し、その道案内をすること、つまり霊場ツアーを催行することが役目でした。
 永正2年(1505)の秋、館林領新里(明和町)の雅楽助・太郎左衛門ら7人の百姓が幸蔵寺の引率で熊野に旅立ちました。出発前の精進潔斎に始まり、道中での宿泊の手配、入山前に死者になる儀式など一行にとって幸蔵寺は無くてはならない存在でした。8月21日(旧暦、無事熊野に入山した一行は、南光坊の案内で霊場内を巡拝し、祈禱やお札を受け、南光坊が経営する宿坊に宿泊したのです。そして、御師から土産をもらって下山すると、幸蔵寺の祈禱で再び俗人に戻り家路についていきました。

PHOTO CANVAS



館林城下の寺町めぐりが、10月26日に開催されました。参加者はボランティアガイドの解説の下、長良神社や五宝寺などの寺社を巡り、城下町の歴史を巡りました。



全国消防操法大会が、10月19日に富山県で開催され、小型ポンプの部で群馬県代表として出場した館林消防団第10分団第2班が、敢闘賞を受賞しました。



空手教室が、11月2日、北幼稚園で開催されました。40人以上の園児が、講師のかたがたの指導の下、大きく声を上げながら突きや蹴りなどの技術を学びました。



館林の輝く若者
YOUNGMIND

Vol.217 広がる友達の輪

お ば た ま お り
小幡磨織さん (足次町)

■あなたが今取り組んでいる活動は？

館林ジュニアリーダーズクラブ (以下JLT)の活動に参加しています。JLTは、中学生が小学生のお兄さんお姉さんとなって、いっしょに遊んで交流することが主な活動です。

■JLT活動の魅力は？

いろんな小学生とのふれあいは楽しいです。いっしょに遊んだりしゃべったりして、みんなと仲良くなることができます。

■活動でいつも心がけていることは？

最初は、なかなか話せない子もいて仲良くなれないのかと不安だったこともありましたが、でも、自分から話しかけることを心がけていれば、いつの間にか友達になることができます。

■JLT卒業後は何をやりたいですか？

JLTで学んだ経験と中学の柔道部で培った経験を生かして、高校でもVYS活動に参加し、スポーツでは格闘技の道へ進んでいけたらと思います。

賢い消費者になるために
消費生活ほっとNEWS Vol.13

光回線サービスの契約変更に注意！

▶**アドバイス** NTT東日本やNTT西日本から光回線を借り受けた事業者(光コラボレーション事業者)の参入が増えています。光コラボレーション事業者との契約は、NTT東西との契約ではありません。勧誘されてもすぐに返事をせず、契約先の事業者名、サービス名などの契約内容を確認しましょう。内容が理解できない、必要がないと思った場合は、きっぱりと断りましょう。

【お知らせ】借金に関する無料相談会

とき 12月8日(土) 午後1時30分～5時

※受付は午後4時まで

ところ 城沼公民館

定員 16人(先着順)

内容 法律専門家などによる、個人の借金に関する相談会です

申込み・問合せ 11月22日(木)から、消費生活センター(市民センター分室内 TEL72-9002)へ

市税の納付・納税相談

納付
税目・納期限

■国民健康保険税(普通)

徴収) 第5期

納期限は11月30日(金)です

※口座振替日は11月30日

(金)の1回です。前日ま

でに口座残高の確認を

お願いします

夜間納税相談

とき 12月3日(月)・10日

(月)・17日(月) 午後7時まで

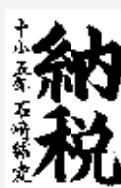
ところ 納税課

※電話による相談も受け付けています

平成30年度

納税啓発習字コンクール

館林市長賞



石崎結愛さん
(第10小学校5年)

共通事項

問合せ 同収納係(内線6800)

